

国際交流・社会貢献の概要

1. 国際交流

< 協定相手校 >

カセサート大学（タイ）

- ・カセサート大学理学部と長浜バイオ大学バイオサイエンス学部との間における学術交流協定（2004. 11. 7）
- ・長浜バイオ大学とカセサート大学との間における学術交流協定（2013. 1. 28）
- ・長浜バイオ大学とカセサート大学との間における学生交換覚書（2013. 1. 28）
- ・長浜バイオ大学バイオサイエンス学部とカセサート大学工学部との間における学生インターンシップ覚書（2013. 1. 28）
- ・インターンシップ生4名派遣（2016. 9）

東北大学（中国）

- ・長浜バイオ大学と東北大学との学術交流に関する協定（2008. 4. 12）
- ・東北大学中荷生物医学与信息工程学院・長浜バイオ大学 覚書（2008. 6. 13）
- ・長浜バイオ大学と東北大学間の「3+1型」学生交流協定（2011. 8. 29）

東北大学（中国）・滋賀医科大学

- ・東北大学・長浜バイオ大学・滋賀医科大学三大学学術交流協定（2010. 8. 8）

＊この協定は、長浜バイオ大学のバイオテクノロジー・バイオインフォマティクス、東北大学のバイオ医学情報、滋賀医科大学の医学という三大学が特色とする専門分野を融合し、「バイオ医療学」という新しい学術研究と教育に資するために、締結したものである。

2. 大学間連携

< 協定相手校 >

滋賀医科大学大学院医学系研究科

- ・戦略的大学連携支援事業の共同実施に関する協定（2008. 9. 24）
→ 平成20年度文部科学省「戦略的大学間連携支援事業」採択
- ・滋賀医科大学と長浜バイオ大学との教育研究の連携協力に関する協定（2009. 2. 16）
- ・滋賀医科大学大学院医学系研究科と長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科との間における特別研究学生交流協定（2010. 4. 1）

滋賀医科大学・東北大学（中国）

- ・東北大学・長浜バイオ大学・滋賀医科大学三大学学術交流協定（2010. 8. 8）

＊この協定は、長浜バイオ大学のバイオテクノロジー・バイオインフォマティクス、東北大学のバイオ医学情報、滋賀医科大学の医学という三大学が特色とする専門分野を融合し、「バイオ医療学」という新しい学術研究と教育に資するために、締結したものである。

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科

- ・長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科と奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研

- 究科とのバイオサイエンス分野における相互協力に関する包括協定（2010. 9. 1）
- ・長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科と奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科との間における「特別研究学生」の受入れに関する協定（2014. 6. 17）

北海道大学理学部

- ・公開臨海臨湖実習に関する協定（2011）

立命館大学

- ・立命館大学と長浜バイオ大学との教育研究連携に関する覚書（2007. 2. 1）

滋京奈地域産学協働連携協議会（2015. 4. 1）

- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマA】
「滋京奈地区を中心とした地域社会の発展を担う人材育成」（2012-2014）

滋京奈地域インターンシップ推進協議会

- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】
「滋京奈地域における産学連携インターンシップ等による人材育成」（2014-2015）

＊文部科学省の補助事業終了後の後継事業組織として、上記2協議会を発展的に統合し、以下の滋京奈地域人材育成協議会を発足しました。

滋京奈地域人材育成協議会（2016. 7. 1）

【連携大学】滋京奈地域16大学

滋賀大学、奈良女子大学、滋賀県立大学、京都府立大学、奈良県立大学、聖泉大学、京都外国語大学、京都学園大学、京都産業大学、京都ノートルダム女子大学、京都文教大学、龍谷大学、帝塚山大学、天理大学、奈良佐保短期大学

【連携した産業界等】

公益社団法人関西経済連合会、経済産業省近畿経済産業局、関西広域連合、長浜商工会議所、彦根商工会議所、一般社団法人京都経済同友会、京都商工会議所、京都経営者協会、一般社団法人奈良経済産業協会、奈良商工会議所、奈良県中小企業団体中央会

3. 高校大学間連携

< 協定相手校 >

近江兄弟社高等学校

- ・長浜バイオ大学と近江兄弟社高等学校との高大連携事業に関する協定（2010. 12. 14）

岐阜県立岐阜農林高等学校

- ・長浜バイオ大学と岐阜県立岐阜農林高等学校との高大連携事業に関する協定（2011. 3. 30）

滋賀県立虎姫高等学校

- ・長浜バイオ大学と滋賀県立虎姫高等学校との高大連携事業に関する協定（2013. 3. 21）

< 連携講座の実績（リンク） >

2016年度 <http://www.nagahama-i-bio.ac.jp/?p=9851>

2015年度 <http://www.nagahama-i-bio.ac.jp/?p=9670>

2014年度 <http://www.nagahama-i-bio.ac.jp/?p=7593>

4. 企業との教育研究に関する連携

<協定相手企業>

タカラバイオ株式会社

- ・学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学とタカラバイオ株式会社との教育研究に関する協定 (2013. 2. 18)

長浜信用金庫

- ・学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学と長浜信用金庫との産学連携基本約定 (2006. 10. 4)

長浜商工会議所

- ・長浜商工会議所・長浜バイオ大学連携事業協定 (2010. 2. 1)

大垣共立銀行

- ・産学連携に関する協定 (2013. 12. 17)

滋賀発成長産業発掘・育成コンソーシアム (2017. 4. 12)

5. 産官学連携

長浜サイエンスパークは、2002年バイオテクノロジー関連企業の集積を図ることを目的として46,101㎡の工業団地として整備された。その翌年の2003年4月に長浜バイオ大学は開設し、その中核として役割を担うことが求められた。その後、企業誘致は進まなかったが、2007年の法改正により全ての区画の企業進出が決定し、2012年度に、6区画すべての企業が操業を開始した。

それらの組織として「長浜バイオクラスターネットワーク」が創設され、長浜バイオ大学、長浜市、長浜商工会議所、進出企業が連携を取り「導く（企業誘致）、育てる（インキュベート）、活かす」施策を実行に移し地域経済の活性化を図っている。長浜バイオ大学の研究推進機構は、サイエンスパークの中核として研究シーズと企業ニーズのマッチングを図ってきた。次年度以降も更に地域経済の活性化の役割を担っていく。

<実施内容>

部署やコーディネーター等の配置	2003（平成15）年、産官学共同研究・事業開発センターを部署として設置。2013（平成25）年8月1日、学内の組織改編により、研究推進機構が本業務を担当。本機構のマネージャー職がコーディネーターを兼務。
-----------------	--

民間との共同研究の環境、情報交換の場	<p>長浜でのバイオ関連産業クラスターの形成・発展を目指し、長浜サイエンスパーク内の本学・企業シーズを活用しながら必要な事業等を積極的かつ機動的に行い、産業振興及び地域振興に活かしていくための産学官連携のネットワーク組織である「長浜バイオクラスターネットワーク」を本学、長浜市、一般社団法人バイオビジネス創出研究会、長浜商工会議所、浅井商工会、びわ商工会とともに2009（平成21）年5月に設立しました。</p> <p>このネットワーク組織の会長を本学の三輪正直学長が務めており、「長浜アグリバイオプロジェクト」、「長浜環境バイオ創出プロジェクト」、「長浜アカデミックサポートチームNAST」など、長浜バイオクラスターの形成と発展をめざすプラットフォームの役割を果たしています。</p>
ベンチャー育成・支援	隣接の長浜バイオインキュベーションセンターに入居のベンチャー企業や本学発ベンチャー等への支援活動。

6. 地域社会貢献

【生涯教育事業への協力】

●淡海生涯カレッジ（長浜校）

長浜バイオ大学は、滋賀県が策定する「滋賀の生涯学習社会づくりに関する基本的な考え方」に沿って長浜市が主体的に行う学習機会提供の取り組み「淡海生涯カレッジ（長浜校）」の実施にあたり、本学教員が講師として参加し、大学施設の提供も行っています。

<2016（平成28）年度本学教員担当講座>

(1) 問題発見講座

回	月 日	時 間	テーマ	講 師
1	6月18日	13:00～17:00	開講式 講演：「バイオテクノロジー」って何？	教 授 蔡 晃植

(2) 理論学習講座 土曜特設講座

回	月 日	時 間	テーマ	講 師
11	10月15日	13:30～15:30	タンパク質の働きにコンピュータで迫る	准教授 塩生 真史
12	10月29日	13:30～15:30	酵母研究の歴史と最先端	准教授 向 由起夫
13	11月12日	13:30～15:30	幹細胞とクローン ～基礎研究から再生医療研究まで～	准教授 中村 肇伸
14	11月19日	13:30～15:30	細胞の生と死に関わる細胞小器官：ミトコンドリア	准教授 小宮 徹
15	11月26日	13:30～15:30	微生物万歳！	教 授 大島 淳
16	12月 3日	13:30～17:00	知っているようで知らない植物の世界 閉校式	教 授 蔡 晃植

【理科教育への貢献】

●夏休み子ども科学教室

小中学校の夏季休暇中、滋賀県長浜市の小中学生を対象とした科学実験教室を大学にて開催しています。身近な材料を用いて工作などを行い、理科への興味・関心を高めることに貢献しています。

日 時：2016年8月11日（木）

内 容：小学生向け実験講座「夏休み！子供科学教室」

実験1「部屋の中の光で虹を作ろう！」

実験2「何度も色が変わる！？不思議な水」

●バイオサイエンス学部講座

滋賀県教育委員会の依頼により、県立高等学校生徒を対象に実施しました。

日 時：2016年8月6日（土）

内 容：「プログラミングの潜在能力を爆発させるための最先端デバイスを体験しよう！」

講 師：和田健之介教授、和田佳子特任講師

●長浜市自己啓発研修「理科観察実験講座」

長浜市および長浜市教育委員会の依頼により実施しました。

日 時：2016年8月23日（火）13:30～16:30

内 容：理科実験観察講座「タマネギの細胞分裂の観察」

～観察サンプル作りからスマホ・デジカメでの写真記録まで～

●長浜市の公民館企画の受け入れ

長浜市内の公民館が主催する小学生対象の講座で科学実験を行っています。

六荘公民館「のびのび学習会」

日 時：2016年8月19日（金）

内 容：夏休みのびのび勉強会

CELL部のこども科学実験「DNAって！？」

長浜公民館「土曜学び座」

日 時：2016年12月17日（土）

内 容：長浜バイオ大学へ行こう（CELL部）

大学の授業をうけてみよう♪「ビタミンといきもののふしぎ」

おもしろ科学実験「むらさきキャベツで水の不思議を調べよう！」

●「子ども長浜学」長浜バイオ大学で科学実験～科学の入口へようこそ～

長浜市では、主体的に学ぶ子どもの育成をめざし、体験活動や郷土を愛する取り組みを大切にした「子ども長浜学」を実施しています。その一環として本学では、学生による科学実験教室を開催しています。

日 時：2016年7月18日（祝）

内 容：プランクトンの観察、植物細胞の観察

●「長浜学びの実験室（理系人材育成事業）」

高い専門的な知的資源を有する本学は長浜市と提携し、実験観察などの体験型学習活動を通して、市内小中学生の自然科学への興味・関心を高め、感性豊かな探求心と問題解決能力を育成するとともに小中学校における理科教育の一層の充実を図りことを目的に、2016年6月7日～2017年2月16日までに15回実施しました。

【希少生物保護活動】

●田村山生き物ネットワーク

長浜市南部に生息する動植物（特に、希少種のカスミサンショウウオ）の保護を目的に本学教員（齊藤修教授）が呼びかけ住民らとともに2010年11月に立ち上げました。

「田村山生き物ネットワーク」は、長浜市南部田村山周辺の自然と人々の共生を目指すことを目的に、自治会、教育・医療従事者、事業者、行政関係者など地域の幅広い分野の方が連携し、学習会の開催や、カスミサンショウウオが生息する水路の整備、幼生等の保護、保護池の造成などの活動をしています。

これらの活動が認められ、2014年3月には『2013年度しが生物多様性大賞』を受賞しました。同賞は、企業とNP0・地域・行政・学校等の協働による生物多様性のすぐれた活動を表彰することで、生物多様性の視点が社会の各主体に取り入れられ、連携の輪が広がることを目的に、滋賀県と滋賀経済同友会が2013年度に創設したもので、他の2団体とともに今回が初の表彰となりました。

【地域活動への連携・協力】

<学生の地域連携活動>

湖北地域唯一の4年制大学として、市民からは若い学生の活動に期待が寄せられています。クラブ・サークル団体を中心に地域の行事に積極的に参加しています。

また、大学と長浜市民との交流がより広く活発にできるよう、長浜中心市街地での活動拠点として町家キャンパスを設けています。

●クラブ活動「CELL部」の「こども科学実験教室」と「夏休み！親子科学教室」

長浜や彦根の小学校、公民館などから依頼を受けて出張科学実験を行っています。小さな子どもたちに、遊びの要素を交えた科学実験を行い、理科への興味関心を高めることに貢献しています。

また、夏休みには保護者同伴の親子科学教室も実施しています。

●クラブ活動「ダブルダッチサークル」の公演

長浜市内を中心に公民館、小学校、商業施設などでイベントを開催しています。内容はダブルダッチショーをはじめ、子どもたちへの体験教室など様々な活動を行っています。

●学生自主活動「町家プロジェクト」

町家キャンパスを拠点に、学生たちが地域との交流を進めるために立ち上げた自主活動団体です。

2016年度の活動

- ・ 7月 3日 セタイイベント「短冊飾り」（町家キャンパス）
- ・ 7月23日 わーくワーク北小タウン「科学実験」（長浜北小学校）
- ・ 7月23日 長浜なつまつり「飲食ブース」（黒壁スクエア）
- ・ 10月1,2日 滋賀県ものづくりフェア「科学実験」（テクノカレッジ草津）
- ・ 11月 6日 びわ湖きものの女王選出大会「飲食出店」（曳山博物館広場前）
- ・ 11月12日 南中2年親子フォーラム「科学実験」（長浜市立南中学）
- ・ 11月19日 きのもとぐるぽ市「科学実験」（木之本 明楽寺）
- ・ 11月23日 サイエンスカフェ「科学実験」（町家キャンパス）
- ・ 12月18日 クリスマスイベント「スライムやツリー作り」（町家キャンパス）
- ・ 3月12日 サイエンスカフェ「科学実験」（町家キャンパス）
- ・ 3月24日 龍谷大学との交流会（町家キャンパス）

●長浜青年会議所「湖北都市圏創造構想事業」のプロジェクトに協力

長浜青年会議所「Vision16 社会を創造する人材を育成しよう」に基づく活動に、本学学生がボランティアとして参加しています。

2016年度の活動

- ・ 「未来への挑戦！未来を切り開くのは君だ！」（7月30・31日）

- ・湖北のグランドデザイン創出プロジェクト～びわ湖に触れるまち湖北の実現へ（8月27日）
- ・LOVE FOR KOHOKU2016 湖北ロングライド（9月24日）

- 長浜北小学校PTAへの協力 「わーくワーク北小タウン」に学生が参加
 - ・2016年7月23日（土） 小学生の職業体験授業への協力 「科学者体験教室」を実施
- しごとチャレンジフェスタ「科学者体験教室」（滋賀県、滋賀県教育委員会他）
 - ・2016年10/1,2 CELL部の学生が「科学者体験教室」でケミカルライトの科学実験教室を開講
- 「滋賀県ものづくりフェア2016」（厚生労働省、滋賀県技能振興コーナー）
 - ・2016年10月1・2日 町家プロジェクトの学生が「科学のものづくり体験教室」を開講

●長浜魅力づくりプロジェクト

本学キャリア教育科目の1つで、学生が長浜のまちの人たちの協力により、長浜・湖北の魅力を伝えるイベントを作り上げていくもので、2年次生後期の選択科目。2011年度からはイベント実施を集大成として5ヵ月間の教育と実践に取り組み、毎年2月に長浜市街地の曳山博物館で市民を前に成果を発表しています。

2016年度の活動

「地の酒プロジェクト」の学生が、NHK大津「おうみ発630・しが応援宣言キャラバン」に出演

●サイエンスカフェ

環びわ湖大学・地域コンソーシアム、大学地域連携課題解決支援事業2016に「理系人材を育てる“サイエンスカフェ”の開催」が採択されました。

主な活動は、本学の町家キャンパスを中心にクラブ・サークルのメンバーによるスライム作り、無重力実験、星座解説、生き物展示、動物クイズなどの科学実験やイベントを実施しました。

<大学の地域連携活動>

●いきいき健康フェスティバル（NPO法人健康づくり0次クラブ主催）

長浜市、京都大学大学院医学研究科などとともに長浜バイオ大学が後援し、毎年、長浜バイオ大学を会場として開催。本学教員も講演や科学イベントで講師を務め、学生サークルも子ども科学実験や吹奏楽演奏などで参加しています。

2016年度 ～幸せは心と体の健康から～

講演会「健康な肌とスキンケアについて」「子宮頸がんワクチンを正しく理解する～家族と自分を守るために～」(5月22日)

●長浜人の地の酒PROJECT

黒壁が企画・プロデュースし、長浜の米農家、長浜の蔵元、長浜の大学生が参加して酒米の田植えから始め、“長浜人が考える美味しいお酒”を作るプロジェクトで5月に発足しました。

長浜バイオ大学は、4年次生3人が地酒づくりを題材として優良酵母の単離同定から品質分析をカバーする卒業研究を行い、2年次生4人は「長浜魅力づくりプロジェクト」として、地域ブランドとしての地酒を全国発信するためのプロモーションイベントを企画・実施しました。

2016年度の活動

- ・農作業（4月7・17・23日）
- ・田植えイベント（5月28日）
- ・稲の生育状況確認（6月14・29日、7月12日）
- ・稲刈りイベント（10月1日）
- ・富田酒造見学（11月6・27日）

<地域行事への参加>

●長浜曳山祭りに曳き手として参加（4月15日）

毎年4月に地元長浜市で開催される長浜曳山祭りには、命洗祭実行委員会とクラブ活動団体の学生がボランティアで参加し、地域の文化振興に大きく貢献しています。

●長浜なつまつりに参加（7月23日）

長浜市の夏の行事として市民に定着している「長浜ゆかたまつり」（長浜商工会議所主催）に、本学の町家プロジェクト、WALK、琵琶湖研究部、グラフィック研究会が5店舗と1ブースを出展しました。

●田舎暮らしフェスタ2016（11月5日）

湖北田舎暮らし実行委員会による村の人たちや地元の人々との交流イベント「村の鎮守の秋祭り」で、学生がスタッフとして運営に協力しました。

●ふれあいフェスティバル&文化祭 in 六荘（11月19日）

地域の子どもの対象としたイベントで、本学からはグラフィック研究会が参加しました。

●その他の地域での行事への参加

- ・9月25日 日野原重明先生105歳記念講演会（吹奏学部）
- ・11月 6日 びわ湖きものの女王選出大会（吹奏学部）
- ・11月12日 長浜南中学校2年親子フォーラム（?）
- ・11月23日 千石谷ウオーキングと中世の歴史・自然講演会（?）
- ・11月27日 ヨコタ農園×Ichigo ichie×長浜バイオ大学 親子で楽しもう！ブロッコリー刈り＋ブロッコリー料理・スイーツ（琵琶湖研究部）
- ・月2回土曜日開催 「ガップ」プロジェクト 中学3年生を対象とした学習支援活動